

・百日咳は、年齢に関係なく発症します。乳児がかかりやすく、重症化しやすい傾向にあります。感染した方のくしゃみ、咳などによる飛沫感染や患者に接することによって接触感染が起こります。

・潜伏期間：通常7日。10日以内～21日

・約2週間持続する場合：潜伏期間ののち、普通の風邪症状で始まります。次第に咳の回数が増えて程度も激しくなります。発作時には顔面紅潮や青紫色になるチアノーゼになり、短く激しい咳がコンコンと連続的に起こり、その後に笛声（ヒュー）を伴う深い吸気となります。夜間の咳が多く、咳の発作と発作の間は異常がないこと、咳に嘔吐を伴うこと、熱がない、目の充血、鼻血を伴うことが特徴です。